

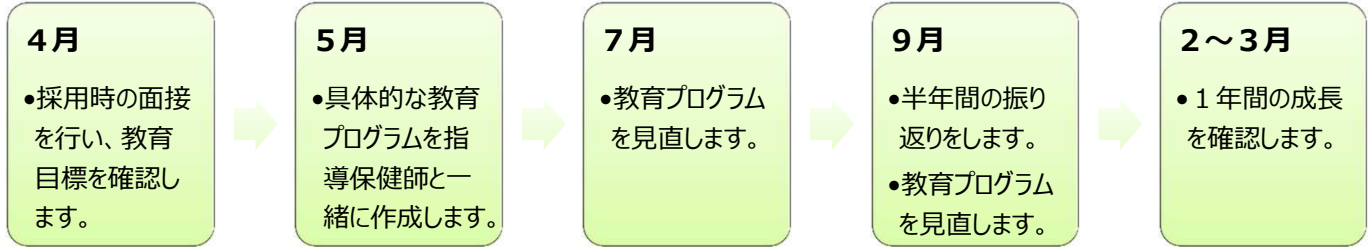
# 大分県における保健師の人材育成について



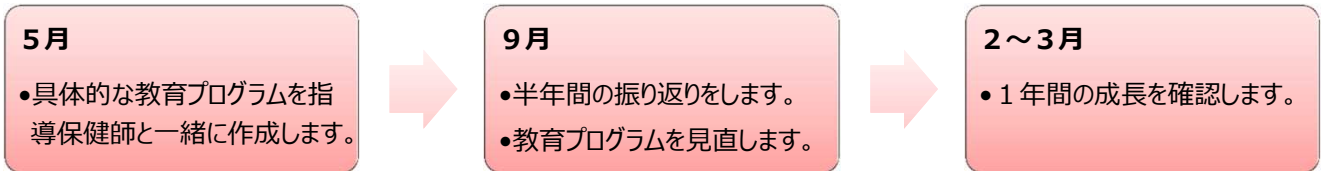
大分県では、新任期（1～3年目）保健師を「職場全体で育てる」「育ち合う」をモットーに、「大分県保健所保健師新任期教育プログラム」を作成して育成に取り組んでいます。

新人保健師ごとに指導保健師（プリセプターや業務別担当者）を配置し、一緒になって進めていきます。

## ●年間スケジュール（1年目：新人）



## ●年間スケジュール（2・3年目：新任期）



## 仕事はチームで進めます！

時期	業務	研修
4月	<p>▶ 大分県は業務担当制です。母子保健、健康増進、難病、精神保健、感染症・結核などの業務のうち、1～2業務を主担当として受け持ちます。</p> <p>▶ 年度当初に担当者会議があります。 ▶ 初めて従事する業務には、指導保健師に同伴し、見学から始めます。</p> <p>▶ 業務によっては、市町村業務（乳児健診等）研修を盛り込むこともあります。</p>	<p>▶ 新採用職員研修（県職員としての研修）</p> <p>▶ 新任期保健師研修（市町村と合同・年2回）</p>
10月	<p>指導保健師と同伴で家庭訪問等を経験</p> <p>単独で家庭訪問</p> <p>地域診断</p> <p>健康教育</p> <p>会議等の企画・実施</p>	<p>▶ 新人保健師ネットワーク会議（県保健師のみ・年2回）</p> <p>▶ 業務別研修</p>
3月		

## ジョブローテーションで保健師としてのキャリアアップ！

地域保健部門を担う保健所や本庁だけでなく、職員の健康管理を行う産業保健部門、精神保健福祉センターなどの専門機関での勤務のほか、国への派遣など、保健師として幅広く成長できます。また、働きながら大学院で学ぶ保健師もあり、互いに刺激しながら自己研鑽を重ねています。



★ 詳しい内容を若手保健師から直接、電話・メール・面接により聞くことができます。県庁HP『おけナビ』で検索しお申し込みください。